

会報

# あさかの



発行

郡山市あさかの学園大学生会  
《発行責任者》  
学生会会長 佐藤 重章  
《編集責任者》  
会報編集委員長 仲野 寛  
《印刷》(株)土屋印刷所

見事「優秀賞」に輝く!

4年ぶりの通常規模開催

## 「第59回 うねめまつり踊り流し」



うねめ踊り実行委員長

教養二年 川前 晟三

令和5年度

「うねめ踊り」

参加を終えて

8月4日(金)に「あさかの学園大学生会」は、うねめ踊り流しに総数203名で参加し、当日参加31団体のうち4団体に表彰される「優秀賞」に輝くことができました。  
このことは、

①実行委員16名が5月から、実行委員会を重ねての打ち合わせや鉢巻と花鈴の作成作業、又、学生会あげての踊りの練習などの事前準備に頑張って頂いたこと。

②そして何と言っても踊り参加者の学生皆様お一人お一人が「楽しく自分らしく」最後迄一体感とパワー溢れる踊りを、市民の方々に披露いただいたこと。

③また、講師の宗家藤蔭流 藤蔭玉枝先生の2回に渡る、時に厳しく、時に愛情のあるご助言・ご指導を頂いたこと。

があったからこそであり、全てに感謝です。

最後になりますが、歴代学生会会長さん始め、うねめ役員先輩の方々のご助言、大いに助かりましたことに御礼と感謝を申し上げます。

# 準備風景



力を合わせて入念な花鈴、鉢巻の準備・作成 お疲れさま!

# みなさん! 見でねで まざんねがい月



藤蔭先生! 今年もご指導  
ありがとうございました。

# 練習風景

浴衣姿の大先輩  
青山 功さんも応援に  
駆けつけてくださり  
懸命な練習を実施!!



個人賞



研修1: 齋藤京子さん 2B: 勅使河原正之さん  
おめでとうございます♪

お疲れさま  
です



優秀賞ばんざーい!





**教養一年 芸術・文化 大野直彦**

本年度のあさかの学園大学の入学式は、令和5年4月7日(金)午後2時から三年ぶりにけんしん郡山文化センターで教養・専門課程全生徒538名が参加し盛大に行われました。今年度教養1年生は、例年に無く募集定員120名を満たす大盛況でした。式は、内藤副学長の開式のことば、国歌清聴、富田学長からの入学許可、式辞を頂き、その後、品川市長のあいさつ、来賓祝辞、佐藤重章学生会会長の歓迎のことばと続き教養課程1年木村洋一さんから新入生代表のことばがあり、校歌清聴後、滞りなく閉式となりました。

さて、私の入学のきっかけは昨年の7月に遡ります。シルバー人材の派遣先で「仕事、楽しいかい？」と声を掛けて頂いたのは本学OBの佐久間さんでした。余程どんよりとした顔をしていたのでしよう。定年後の生活に張り合いの無さを感じ、共感できる仲間を探していた私は本学の話を聞いて早速ホームページをチェック。「何か面白そう」と入学を決意。一月の受付初日にパソコンで申込み。二月に決定通知を頂き、入学式に臨みました。それから三か月。週一回の講義も面白く、何よりクラスメイトとの語らいが待ち遠しいです。人生初の大学生？となり、前からやってみたかったウォーキングやフットボール同好会、予期せず抜擢されたしまった学生会役員の活動と充実？の学生生活を楽しんでいます。まさに「青春再び」ワクワクで一杯です。

第59回うねめまつり  
実行委員会主催

## 事後清掃ボランティアに参加

学生会環境ボランティア実行委員会が募集し、令和5年8月6日早朝に男女計66名の方にご参加いただきました。参加された学生の皆さんありがとうございました。



A組



B組



C組



## 「小学校ふたたび」 の運動会

郡山市あさかの学園大学  
学長 富田 孝志

今日は運動会、朝ふと昔の自分を思い出した。小学校時代、足が遅かった私は、団体競技は楽しいものの運動会が嫌いだっただ。しかし、校庭の片隅にゴザを敷き、母が作った昼食を家族皆で食べるのがたまらなく楽しくとても嬉しい日でもあった。

今、私達は平均年齢が七十歳に届こうという高齢者だ。これまで数多くの喜びと人には言えない苦労や悲しみなどを味わい、それらを乗り越え生きて来た。ようやく様々な縛りから解かれ、得られた時間を大切に使おうと、皆さん、あさかの学園大学に入学された。自分のことを後回しにして来た習慣に少し距離を置き、級友と一緒に学び活動することを心から楽しめるようになった。



## 「ゼロ」を無くそう

郡山市あさかの学園大学  
副学長 内藤 清吾

私がインターネットを始めた頃、デジタル化に非協力的な人が何処でも居たものです。推進したいメンバー内ではこれを「ゼロの人」と呼んでいたものです。ゼロに何を掛けてもゼロですよ。デジタル化も「ゼロの人」をゼロにしないとシステムは上手く稼働しないのです。

ゼロの人にも理由があります。「私が触るとスマホが壊れる?」「難しそう!!」何が出来るか分からないし…」などなど、あげく「何か得になることありますか?」という岩盤アナログ派も存在します。(^^)

気づいたことがありました。デジタル化は大抵上意下達を効率的に進める為のもので使う人にとっては、面白くも、得にもならないことが多いのです。デジタル化はスマホで始めましょう。使うソフトはWebブラウザとmailと電話機能と動画(Youtube)があれば十分です。ここまで付いて来れないアナログ派の方もご安心ください。「面倒な設定は販売店に頼んで」、webは重いものを宅配で頼むため、mailは孫や友人とのやり取りに、動画はニュースを見ましょう。覚えることは再起動の方法です。動かなくなっても慌てずに再起動!! これで解決です。

## 市長訪問

## 品川市長表敬訪問を終えて

学生会副会長 専門1年 芸術・文化 仲野 寛



6月6日に役員就任挨拶のため、佐藤会長、渡邊総務、栗山会計、副会長3名の計6人で、品川市長を訪問した。

30分程の面会で、市の少子高齢化の説明があった。若者が目に見えるほど減っている。高齢者は、若者に頼って教えてもらう時代は終わり、誰も教えてくれない世の中になり孤立することも考えられる。「できない、わからない」と言われている時代は過ぎ、自ら学び、自ら実践する世の中になっている。

学園の皆さんには、授業で学んだことを活かし民生児童委員を引き受ける等、ぜひ社会貢献をして若者を共に支えてもらいたい。

また、萌世高校や第一学園高校とコラボした高齢者と若者の交流も進め、ホームページやSNS等のデジタルメディアで発信、記録して行って欲しい。

健康長寿課や学園事務局とよく調整し、実現に向けて努力して欲しいとの激励を受けた。

## クラス紹介

### 専門二年 健康・福祉

助川 清

令和2年の春私たちの学年は、学園生活に夢と希望を持って入学したものの、新型コロナウイルスの影響により、入学式をはじめ殆どのイベントが実施されませんでした。

入学してから4年目・専門2年生になってやっと各種イベント本来の活動が可能になりました。各講義の充実に加え、あさかの学園大学の魅力は、全国的にも注目される学生会を中心としたイベントとクラブ活動の活発さにあります。この体験を目的に入学された学生さんも多くおられます。

我ら4Aの面々は今までの行動制限を挽回して、これからの学生生活を謳歌すべく、渡邊克行学級委員長を中心に明るく元気に前向きに取り組んでいます。ガンバレ4A!!



### 専門二年 郷土・生活

佐浦 東

4Bは43人。にぎやかなクラスです。独自の取組みを3つ紹介します。

- ①学級通信の発行。今年は3号発行予定。
- ②各班持ち回りによる「イベント」は概ね2ヶ月に一度開催し、今年はボウリング、三春町まちなか散策、暑気払い、グラウンドゴルフ、芋煮会など趣向をこらして実施。6つの班がそれぞれ企画から運営まで担当。歴史や森などの案内に詳しい仲間もあり、何かと心強いです。
- ③クラスの潤滑油の役割を果たす「楽B（らくびー）会」は飲んで歌って語る会。女性13人の「なでしこ会」は、ランチ会や笑いヨガ、ピザ作り体験、街中散策など楽しむ会。

仲間の輪が大きく広がっています。



### 専門二年 芸術・文化

久野 裕子

4Cは男性17人、女性23人が在籍しています。コロナ禍に入学し、様々な事が中止の中で学園生活を送って来ました。今年の運動会は、お揃いのTシャツにマスクも外し4Cの絆を深めた行事になりました。人生の大先輩、阿部安興さんの「フレ！、フレ！、4C！」の応援でさらに盛り上がりました。

クラスのレクリエーションや班ごとの食事会なども増え、各クラブや同好会にも積極的に参加しています。先日のレクは、「郡山自然の家」でアーチェリーを体験し、カーリングで小学生との交流もあり、楽しい時間となりました。次は学園祭です。力を合わせ思い出に残るステージ発表にしたいと思います。



# 2023 運動会



名称が正式に「運動会」になり、開催日が9月から6月に変更された運動会は、令和5年6月29日、まだクローラーが入らない郡山総合体育館にて開催されました。白熱した競技に歓声と応援！ほとぼしる汗に青春ふたたび！



**あさかの学園大学**  
**運動会を終えて**

運動会実行委員長  
専門2年郷土・生活

佐浦 東

響きわたる歓声、熱気に溢れた応援。心も体も躍動。チーム一丸となって競技に打ち込む姿が体育館いっぱいに広がりました。本当に素晴らしい運動会でした。勝ち負けは付きものとは言え、勢いを味方につけたチームが「上位入賞」をたぐり寄せたのかも知れませんね。

無事終了できたのも先生方始めスタッフ、実行委員会、ボランティア学生の皆さんなど連携してしっかり準備ができたからと感じました。本当に有難うございました。

運動会は健康寿命を伸ばす絶好の機会。来年も各チームの健闘を期待します。



本部



優勝杯返還



学生代表誓いのことば

看護



放送&記録



クラス	1 A	1 B	1 C	2 A	2 B	2 C	3 A	3 B	3 C	4 A	4 B	4 C	研1	研2
大玉ころがし	2	4	4	1	4	1	1	6	1	10	8	6	10	8
じゃんけんリレー	1	2	4	6	6	10	1	10	1	4	1	8	8	2
紅白玉入れ	6	1	1	1	10	6	6	6	4	8	8	6	10	4
宝さがし	6	4	4	1	8	6	2	10	1	1	10	1	4	10
総合得点	15	11	13	9	28	23	10	32	7	23	27	21	32	24
順位	8	10	9	12	2	5	11	1	13	5	3	7	1	4



勝ったよ～  
次の方～



真剣勝負だ!

待つて～!



大玉  
ころがし

楽しい!  
ぶつかるかも



じゃんけん  
リレー

ちよき!!ちよき!



変化球よ!



みんなの期待を  
背負ってる～

宝  
ひろい



何点?何点?



紅白  
玉入れ

余裕でしょ!



袋片手に  
笑顔でゴール!



あれ、入ってないよ(^-^);



応援席



勝利の  
歓喜



★★★  
優勝

研修1年 安齋 靖則

2クラス優勝のうち「研修1年」は、昨年「優勝」の旧4Bクラスと「どん尻」クラスも含めて合体した、総勢95名の大所帯のチームで、競技者は1種目集中で挑みました。体育館に響きわたるクラス毎の大声援の応援は、昨年以上に盛り上がりを感じました。そんな「盛り上がり」の後押しもあってか、「大玉ころがし」競技で1番となり「あれ?もしかして!」を感じ、私の声援も気合いに変わり熱くなったのは確かで、競技者の本気度も感じました。赤・緑・青(Tシャツ色)の大所帯が1つになれたことが、優勝につながったかと思います。また、実行委員を中心に、クラスの「バランスのとれた競技別配置」「競技順番」を考慮したのも勝因のひとつかとも思います。「研修1年」(19研修コース)は、この「勝利」を大切にしていきたいと思います。

★★★  
優勝

専門1年 郷土・生活 田辺 新太郎

まだ呼ばれない、でも上位になることは確かだ!呼ばれた!!なんとなんと同点で優勝!!昨年、このチームは最下位に甘んじていたのです。昨年来を思い返せば、運動会に参加するにあたり、黄色い鉢巻だけで臨むこととしました。今年はというと、運動会の日程が発表されるや否や揃いの「黄色いTシャツ」を揃えて参加しようと言う提案があり、全員が賛同しました。このようなまとまりは、昨年はなかったように記憶しております。このような思いが順位を押し上げる原動力になったのだと思われました。また、当日の「赤白玉入れ」を除き、他種目が徐々に好成績で進化したことも本気度が上昇した要因と思われました。「優勝おめでとう3B」これからも頑張りましょう。

★★★  
二位

教養2年 郷土・生活 安齋 幸広

入学して二年目となり、前年度の二桁の記録を塗り替えるべく、一桁入賞を目標にクラス全員闘志を燃やして、運動会当日を迎えました。運動会も二度目となり、お揃いの薄紫のTシャツ姿も様になり、全種目において上位の成績を修められ、観客席の応援も大いに盛り上がりしました。それにしても皆さん健康で元気ハツラツです。自分の出番が待ちきれないぐらいに張り切って、ボランティアの高校生のように、青春を謳歌して競技を行った結果が準優勝に繋がりました。実行委員として準備から携わった者として、誇りに思った瞬間でした。大会後の食事会も大いに盛り上がり、来年も今回以上の成績を目指そうという機運も醸成されたようです。クラスの皆さん、スタッフの皆様大変お疲れ様でした。

★★★  
三位

専門2年 郷土・生活 栗山 昇

昨年度は準優勝だったので、今年こそ「優勝するぞ」とクラス全員で勝つ気満々で望んだ今回でしたが結果三位でした。勝ち負けよりも、クラス一丸となって頑張れる運動会のイベントがクラスを結束させる大事な事と感じますし、応援団の賞もあるといいねという意見もありました。自分たちの学年は、コロナのはじまりの年で、1年生の時は7月からの開始で授業のみで、学校のイベントも開催できない状況でした。しかし幸いなことに、クラスに再入学の生徒が何人かいた事で、コミュニケーションを図るため、班ごとの食事会や、イベント等コロナに気を付けながらも結構開催していました。基本的には「一人ひとりが主役」という事で、各班中心に企画を考えて役割分担して年間計画を立てて楽しんでいきます。





# ★運動会★ みんなの感想

## 2A ヨーコ

「2A一味同心」のスローガンのもと気持ち青春真っ只中の僕も私も経験とセンスで走って投げて出し尽くしました。順位は関係ない。皆の楽しそうな笑いと時折見せるカッコ良さはだれしも学園No.1。終了後には打ち上げランチを仲良くいただき満喫した一日となりました。運動会の開催を感謝いたします。

## 4A 渡邊 克行

私たち4Aは24名しかいない。しかも、3名が欠席、1名が途中退席。だから、ほぼ全員が、老体に鞭打って4種目フル出場。1番目の大玉転がしは第1位。2番目のジャンケンリレーは第4位。3番目の玉入れは第2位と、総合3位入賞が見えてきたところ、最後の宝拾いが6位。残念！  
結局、総合第5位となった。しかし、人数が少ない中での一人一人の頑張りは、誰がなんと言っても優勝だ。

## 1B 藤田 昌宏

運動会行事は、半世紀ぶりに参加。あさかの学園1B全員の思いは「良くやった!楽しかった!」だと確信しています。  
1.事前準備としてアンケートを実施し、応援垂れ幕、応援方法の段取りや道具準備を行い、応援に熱が入った。  
2.有志の方の手作り紅白玉を使用して予行練習を実施した。  
入学してまだ三ヶ月、仲間の顔と名前が一致していない中、心地よい汗を流し力強い応援、満足の笑顔。本当に良い一日でした。

## 3A 阿部 信幸

我が3Aは話し合いにより統一のカラーTシャツの着用は自由とした。手製の横断幕におもいやり、みんな仲よくを大書し体育館内に掲示。3Aのシール付鉢巻をきりりとしめた26名全員が笑顔で元気に競技に参加。結果は11位。

## 4C 羽賀 慎二

若者の濃紺シャツ4C。3ゲーム3位が、宝探しで7位へ。宝は無かったの？  
そこへ神様がささやく。  
『これで良いのだ4C、友人・家庭・人生の宝は、もう一杯だから』

## 1C 遠藤 雍子

高齢者の大学とはいえ一年生は一年生。ピッカピカの一年生の緊張と不安感、納得。応援への熱意と取り組み方は半端でなく歌を作り声張り上げベットボトルをシャカシャカ振って競技者を声援。楽しんだ運動会、終了。

## 1A 佐藤 禎信

初めての運動会。まだ顔も名前もよく覚えていないクラスメイトと「参加することに意義があり」の精神で臨みました。結果は8位でした。  
順位を意識してがむしゃらに参加した人はいなかったと思いますが、今思い返せばクラスメイト全員、真剣に一生懸命、競技に取り組んでいた姿が目に見えてきます。来年は顔も名前も覚え運動会を楽しみたいと思います。

## 研修2年 小林 栄

学園最後の運動会が、新しい形で実施された。「ケガなし・ズルなし・文句なしです!」を心得として、半日を精一杯選手・応援者として、過ごした。実行委員の皆様、そして、学園事務局の職員の皆様、本当にお世話になりました。とても意義のある行事でした。

## 2C 渡邊 章太郎

私は、昨年は健康づくり実行委員、今年はクラスの副委員長で審判係を務めました。そこで、来年度に向けた要望ですが、  
・更に親睦を高めるため、途中昼食を入れる。(お弁当は持参してクラス毎に食べる)  
・競技方法の改善…例えばある2種目(現状では大玉転がしと紅白玉入れ)は予選、決勝戦方式(予選で上位3チームが決勝)にする。  
・チームとしての戦略性(選手配置等)を求め、例えば大玉転がしのアンカーは、距離を長くする。以上です。

## 3C 鯨岡 愛子

私達、3Cは、入学後2回目の運動会です。昨年は成績が奮わず、今年は黄緑色のお揃いのTシャツを新調し挑みました。私は、じゃんけんリレーで何回やっても勝てませんでした。夢中で続けようやく勝ちボタンを繋げた私。恥ずかしいやら、頭真っ白で戻ってきた私に、皆から「大丈夫や、ハイタッチや、お疲れ様!」「楽しめましたか!」とその一言で助けられました。クラス全員で運動会に参加し、一人も怪我無く楽しむことができました。結果だけでなく、大切な絆、宝を得ることができクラスがひとつになりました。お疲れ様でした。

## 第一学院高等学校の皆様

お疲れ様~いつもありがとう♪ 一緒に★運動会★楽しかったよ!



ラジオ  
体操



万歳三唱

# みんなの広場

日々の暮らしでの発見や感じていること



## バイクツーリング

教養一年 健康・福祉

佐藤 禎信

6月の休日、久しぶりにツーリングに行きました。ハーレー、大型、中型・小型（私のバイクは中型のビッグスクーターです）の3チームにわかれ、約30台のバイクは、それぞれ個性があり見た目でも楽しめました。

コースは郡山から羽鳥湖に向かい、喜多方で昼食を取り檜原湖一周、そして母成峠を攻めて磐梯熱海で解散です。合計220kmのロングドライブでした。

当日は朝八時半に集合、出欠確認後準備運動、コース説明、安全運転の確認をして出発。新緑

が目にも優しく心も癒してくれ、自然を体全体で味わうことができた一日でした。



## 「裏磐梯ハイキング」

教養一年 郷土・生活

佐藤 喜代子

快晴の五色沼を健脚揃いのメンバーに附いて歩く。久々の山歩きは木の根っ子に足を取られて遅れてしまう。声を掛け合い学生気分楽しいお喋り。

この年で素敵な出会いに感激です。足腰を鍛えよう！

お昼は高原ホテル。雪を被った飯豊山を望んで歓迎セレモニー。大勢の先輩方に優しく迎えられました。豪華弁当と温泉と賑やかな時間。

最大の下準備のもと、チームワーク良く、バスの乗り合いまで完璧！！

80才までOKという……何だろうこの豊かさは。思いつき

自然の  
中最高  
のウォ  
ーキン  
グクラ  
ブ初日。



## 「芸術・文化」に憧れて

教養一年 芸術・文化

渡邊 タツ子

金曜日は 私のわくわくタイム  
文学や音楽、民俗学など毎回エキスパートの先生の講義はとても興味深い。中でも近世の郡山史の講義は戦国の南奥羽の情勢や各藩の動向が分かり史跡巡りが一層楽しくなった。

六月の運動会は、「クラス対抗」という言葉に燃え、競技は勿論、声を合わせての全力応援に「青春ふたたび」のフレーズが浮かんできた。結果は九位（でも応援は一位かな）閉

会式後に撮った一枚は、笑顔満開の素敵なクラス集合写真になった。

芸術・文化これからの学びや出会いが楽しみで私のわくわくは継続中。



あさかの学園大学運動会 教養1C芸術文化 実業部 郡山総合体育館 2023年(令和5)6月29日

## 「講座に参加して」

教養一年 健康・福祉

橋本 小鈴

6月13日「カラーコーディネート講座」に参加しました。20名の参加者で講師に一人一人カラー診断してもらいました。同じ色の布を当てても、顔色が華やかになる人、逆に顔色が悪くなる人と全く違って見えるから不思議。自分が診断してもらっているより、他の人を見ている方がよりわかりやすく、ずっと見ていても飽きませんでした。

私の診断は、イエローベースでパステルカラーが似合うと言われました。でも、私はカラーよりサイズに問題が有り、探すのも大変です。似合う色でおしゃれを楽しみたいです。



## 春の叙勲を受けて

教養二年 郷土・生活

大河原 正一

この度、はからずも不肖私が春の叙勲で旭日双光章の栄に浴する事が出来ました。身に余る榮譽にて家族共々深く感激しております。

私は十六年に亘り福島県浄化槽協会の会長として、浄化槽に依る県内の水環境の改善に尽力して参りました。その功績により今回の叙勲につながったのかな、と認識しております。

私は生来の不器用者でして、一度目標を定めると、よそ見をしないで真っ直ぐに目標に向かうという性格でして、今後もこの榮譽に恥じない様、細やかなりともご厚恩に報い県内の水環境の改善に尽力したいと思います。



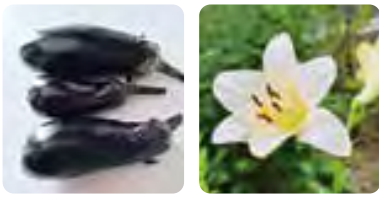
## 私の楽しみ

教養二年 芸術・文化

佐藤 永世

私の楽しみは、せまいわが家の小さな庭に野菜や花を植え育てることです。野菜のために秋のうちに土に肥料を混ぜ耕しうねを作っておき、五月の連休ごろにナス・トマト・パプリカなどの苗を植え、水をやり雑草を抜くなど手入れをしながら早く大きくなりれと毎日眺めるのがとても楽しく、夏にとれたての野菜を食べるのはとてもおいしいものです。

今年はユリの球根を2種類植えたから見事に咲いてくれました。朝夕は、水やりをしながら眺めていると心の底から癒されます。パプリカ・キュウリ・ダイコンにかんたん酢を混ぜて食べるのが大好きです。



## 感謝

専門一年 健康・福祉

安達 茂子

レアな形でジム通いが始まりました。

知らない人、触ったこともないマシーン。どうしてここに居るんだろうと思う事も……やがて顔見知りができ、挨拶以上の会話もあるようになり、出かける場所のある喜びへと変わりました。

多様な趣味のある方々の会話は実に楽しい。ひょうたんランプ・笑福ハガキとも出会い、難しいけど面白い、難しいけどきれいです。

あさかの学園もジムで知りました。入学式があり、出席率とか有り、まさか代筆・代弁も？何かが始まる気配を感じたものです。活動は生活の幅を広げてくれました。心地よくて積極的に好奇心を持って参加し続けたいと思っています。



## ヤングシニアの生き方

専門一年 健康・福祉

熊倉 肇

早いもので当学園にお世話になり3年目を迎え佳境に入った感がありますが、クラスの運動会担当となり四苦八苦しながらも楽しい経験させて貰いました。

振り返りますと、自分では何にも出来なかつた感があり、それをカバーしてくださったのが運動会担当の三人衆のYS、YKさん一班全員そしてクラス全員の力添えだと実感しており、それが大きな成果であり、文化祭にも繋がるかと確信しております。

継続は力なり、の言葉を信じ自己研鑽に努め学園活動を通しての自分に作り邁進して行きます。



## 「授業とクラブ」

専門一年 郷土・生活

折笠 吉信

知人に勧められ入学して早三年、コロナ禍でほとんどのイベントが中止になり、三年目に入ってようやくよくコロナも落ち着き、マスクも取れて皆さんの笑顔が見えてきました。難しい授業、笑いありの授業、趣味と関連した授業と色々あり、今度はどんな先生でどんな授業になるのか何時も楽しみにしています。

三年になると、臨地・現地学習が多く、教室を出ての学習は童心に帰ったようで楽しみです。クラブは旅行クラブ、ウォーキング・登山クラブ、ゴルフクラブと三つのクラブに入り、趣味が同じ方との出会いを大切にし、今まで以上に体力を付けて参加しています。

挑戦するの  
に年齢は関係  
ありません。  
ロードバイク  
で毎月百二十  
キロ程度、霞  
ヶ浦などを走  
ったりしてい  
ます。



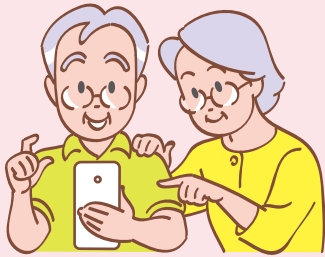
## 旅で得た社会の変化

専門一年 郷土・生活

笠間 利美

中学校からの友人四名と旅行に行ってきました。

ホテルの受付で部屋のキーカードを渡されエレベーターに乗ったのですが、エレベーターが動かないのです。なんと、キーカードを翳さなければ動かないシステムで全員「知らなかった」の一言、今度は、居酒屋に入ったらQRコードの紙を渡され「注文はQRコードのサイトから」とのことQRコードをスマホで読み取り、ようやく注文しました。キーカード、スマホでQRコードを読み込んでの飲食等の社会変化を身に染みて勉強した旅でした。



## 「ふたたびの茶道」

専門一年 芸術・文化

朝倉 眞知子

私は、二十代の頃に茶道の「表千家」に入門して、「青真」と言うお名前を戴いたのですが、辞めてしまいいそれから長い長い時間が経ちました。

その間も朝の一品のお抹茶は、欠かす事はありませんでした。ずっと何かを始めたいと思っていたら、思いがけずご縁が有って、今年の四月からふたたび茶道を始めることになりました。

茶道に限らず、日本の伝統文化に心魅かれます。歌舞伎や能などの鑑賞が大好きで美しい舞台にうっとり……。

これからも亡き母が残してくれた着物を活かしながら、また、日本の四季を楽しみながら、過ごしたいと思えます。



## 「歳のせい」を受け止める

専門一年 芸術・文化

小宅 光雄

先日、定期健診で眼科に行った。隣に居合わせた白髪の男性は、九十歳だという。看護師とのやり取りも的確で、全く年齢を感じさせない。私は昨年、網膜に穴が開き手術を受けたため、経過観察で眼科に行っている。原因は「歳のせい」とのこと。

古希を過ぎてから、硬膜下血腫を患ったり、一昨年は大腸がんが見つかり、手術を受けた。内科医の娘にその都度相談しているが、「歳のせい」なのだから、悪いところを早く見つけて、治すことが大事と言われている。「歳のせい」などと言われたくないが、老化は認めざるを得ないので、「歳のせい」は素直に受け止めることにした。  
願わくは二十年後、眼科で出会った男性のように生きたいものだ。



## 「よう頑張った4A」

専門二年 健康・福祉  
関根 文字

私たちのクラスは、あさかの学園で一番生徒数が少ない24名です。

さあ、運動会です。4種目20名の選手確保できるでしょうか。当日どうしても都合の悪い人もいるでしょうし、役員で進行にも数名とられるでしょうし……。ここでみんな腹をくくりました。全員、全種目頑張ろうと。そして授業の前後休憩時間にみんなで玉入れの練習が始まりました。さあ本番です。最初の種目、大玉ころがしは見事一位でした。すごい。次にじゃんけんリレーは4位、そして紅白お手玉入れの終了時総合で2位でした。最後の宝ひろいでは運がよければ優勝も可能です。しかし結果は6位でした。総合5位でもすごい。応援席には誰一人いないのに。とても楽しい思い出ができました。



4Aの皆さんありがとうございました。ごさいます。

## 「来し方・行く末」

専門二年 郷土・生活  
小原 直孝

年のせいか昔を思い出す。戦後間もない幼稚園でジュージとよく喧嘩した。両者鼻血で日米対決痛み分け。きかなかつたが家では母の膝に乗りおっぱいをしゃぶっていた。近くの浜辺でよく遊んだ。小学2年の5月初め、裸で海に飛び込んだ。翌日「早くも海水浴・元気なチビッコ達」と写真付き報道ですぐにバレた。小中校後輩の横田めぐみさんもこの海に近かった。無事の帰国を願っている。放課後の中学校。笑いすぎて失神し転倒、顔面強打で10日間の休みに。地球は固かった。大学4年2泊3日のスキー旅。右足骨折で麓の蔵王温泉診療所で2泊し松葉杖で下宿に帰る。社会に出てもまだまだ続く。バレエ、テニスで左右アキレス腱断裂。母には、多くの心配をかけた。その母も亡くなって久しい。今私は、みんなの力を借りながら楽しい学園生活を送っている。これからもゆつくりゆつくりと鈍行列車の旅を続けることだろう。

## 中学の下駄箱の思い出

専門二年 芸術・文化  
坂内 一美子

それは、甘酸っぱい思い出ではなく、しょっぱい思い出です。

私は、たまに考えられないようなへまをした。お風呂に服を着たまま入ったり、ランドセルを背負わず登校したり。極め付けは、ズックと長靴を片方ずつ履いて下駄箱に揃えて入れて、下校時にズックが片方無いと周りを巻き込み、長靴が自分のだと気付いてからは、トムとジェリー宜しく高速回転で足下が見えないよう帰ったのです。

どうして下駄箱に入れる時気付かなかったのか不思議です。変な事って覚えているものですね。



## 運動会

研修一年 星 洋子

令和5年度、あさかの学園運動会が、6月に開催されました。

入学まもない一年生各学科が、おそろいのTシャツで参加し、チーム力はすごい。実行委員より「ケガなし、ズルなし、文句なし」で始まり、「大玉ころがし・ジャンケンリレー・紅白たま入れ・宝ひろい」の4種目で行われました。大声は出せないけど、ペットボトルを利用しての応援。最後は、宝ひろいで点数カードが入っているので、順位が逆転します。僅差であった。今年は優勝が2学科で一つの優勝杯を仲よく受けました。一緒に笑顔で応援楽しかったです。

コロナが5類に移行し、活動も増えてくると思いますが、自分の健康は自分で守りながら、学園生活を送りたいと思います。



## サクランボ狩りと山形市内巡り

研修一年 安齋 千衣子

今年は桜の開花が早く、サクランボ狩りも早まり6月中旬に車5台19名の参加で行ってきました。天気にも恵まれ、甘くて真つ赤な大きいサクランボを思う存分食べ大満足！

それから、市内の国指定重要文化財「文翔館」大正5年に建てられた英国近世復興様式のレンガ造りで県庁舎として使われていた建物を見学しました。また、街の中にはレトロなお店に沿って石積み水路があり、とても癒されました。お昼は老舗のそば屋で舌鼓。皆と和気あいあい、楽しい思い出となりました。



## 梅干しの節

研修二年 鈴木 嘉子

梅雨の節とは、梅の実が熟す頃に降る雨季のことで、まさに梅干しの節です。梅干しは誰もが食べたことがある日本の伝統食品です。初めて食べた時は酸っぱくて、しょっぱい味でそれがなんとご飯にピッタリ、お弁当やおにぎりにも無くてはならない食品です。その上素晴らしい健康パワーを秘めています。

私は昔からの自然製法に減塩で漬け、ザルに並べ土用干しして塩揉みした赤紫蘇を加え、真赤な梅干しを長年造り続けていますが、油断するとカビが生え、漬け上げるまで絶えず気配りが必要です。

今年も梅が日毎赤く染まり紫蘇の香りが漂い安堵しています。



# ♪ スマホのエトセトラ ♪ 便利なQRコードの巻

スマホをもっと活用したい方々のために、今回は詐欺対策サイトをご紹介しました。今回は、QRコードの使い方と市運営のサイトなどお役立ち情報が満載のウェブサイトQRコードをご紹介！

QRコード(キューアールコード)は、あらゆるデータを扱うことができる2次元のコードです。そこにWEBサイトのリンク先が格納されているので、スマホのカメラで読み込めば自動的に見たいWEBサイトを表示してくれます。

### QRコードの使い方

- ① 「カメラ」または、QRコード読み込み専用のアプリをタップして起動する。
  - ② カメラをQRコードを映す時のように近づけると自動でQRコードが読み込まれる。
  - ③ 読み取りできた場合、画面上部に「QRコード読み取り成功」と表示される。
  - ④ タップすると、QRコードに格納されたサイトが表示される。
- ※スマホの機種によって操作は多少異なります。

QRコード	ウェブサイト/説明	QRコード	ウェブサイト/説明
	<b>郡山市</b> 郡山市運営のウェブサイトの先頭ページ。あらゆる情報が満載。		<b>心と体の健康応援サイト</b> 健康メニュー、健康コラム、休日、夜間診療の病院一覧など。
	<b>音楽都市こおりやま</b> 音楽都市郡山ならではのイベント情報や募集情報。音楽施設の紹介。		<b>郡山市図書館</b> 郡山市内図書館の蔵書検索、電子図書館、映画会、催物の案内など。
	<b>郡山市美術館</b> 開催中の展示会の内容、年間スケジュールなど。		<b>郡山市まなびLINEお友達登録</b> 各公民館、図書館、美術館などで実施される生涯学習情報を発信するLINE

# 臨地学習

## 「臨地学習での学び」

教養二年 郷土・生活 古川 みよ子

令和5年6月1日(木)、「天体を学ぶ」をテーマに臨地学習が行われた。何十年か振りのプラネタリウムにわくわくし、初めてふれあい科学館に入った。

地球・月・太陽・そしてオーロラの成り立ち、星座の見分け方などロマン溢れ、壮大な宇宙の歴史に圧倒されてしまった。

展示ブースの「アームストロング船長」の足跡の模型に、五十二年前の夏休みを懐かしく思い出しながらつかの間の宇宙散歩を終了した。そして、秘かに決意した。

オーロラを見に行くぞと。



## 郡山市立美術館の

### ピカソを鑑賞して

教養二年 郷土・生活 平田 幸一

ピカソの小さい時のエピソードを二つ。ピカソ曰く「ぼくは、子供らしい絵を描いたことがない」

ピカソの父曰く「こいつ（ピカソ）を伸ばすために俺は生まれてきた」教えられなくとも、できるのが天才なのだ。

ピカソが写実的絵画から、「キュービズム（立体的描写）」と呼ばれる絵の描写に向かうきっかけは、セザンヌの静物画（果物と皿）の、多視点からの描写の影響である。そしてその作品が、「アビニヨンの娘」

その後友達と実験を重ねるうちに、ニューヨークで取り上げられる。でも、買う人は少ない。売れない。生活できない。売れる絵を描くために、恋人の所属するロシアバレエ団の絵を描く。恋人曰く「私だと分かる顔で描いて」

この絵が上流階級に売れ大儲け。やっと財を成し、自分の描きたい絵が描けるようになった。その後の活躍は……省略。



## 麓山の史跡を訪ねて

専門一年 芸術・文化 上野 妙子

梅雨の晴れ間6月16日(金)、麓山公園と歴史資料館を講師の日塔とも子先生と共に散策探訪しました。

厳島神社から始まり、麓山の滝（平成3年復元し、国登録有形文化財）や様々な記念碑があり、その一つをその時代背景も説明して頂き、理解することができました。

私は普段麓山公園の中を歩いています。今までこのような歴史があるとは思いませんでした。

歴史資料館には、発掘された土器や古文書資料等が常設展示されています。とても有意義な臨地学習でした。



## 史跡を訪ねて（開成山公園）

専門二年 芸術・文化 宮地 勝徳

前夜から午前中までの雨で、足元が悪い中での臨地学習は、6月9日、生江所長、宗像先生も同道して行われました。

開成山公園内↓中條政恒邸跡↓開成山大神宮と所を変えての学習の講師は、お馴染みの日塔とも子先生。

安場保和、中條政恒、阿部茂兵衛、立岩一郎、久米正雄（立岩の孫）と宮本百合子（中條の孫）。秣場だった大槻原の開拓を始めとする安積野開拓諸藩。安積野を県内屈指の米作地に変貌させた安積疎水工事。それらに繋がる先人達の碑。

折しも、地震被害で閉館していた開成館の改修計画も発表され、土佐からの開墾入植者を祖に持つ筆者にとって、感慨深い学習でした。



# みんなの文芸

## 短歌

今年また運動会で年忘れ

ハイテンションに若返る刻とき

（1-A）菅野 新司

北の峰山頂隅に白い花

夏は短かる冬は長かる

（3-A）紺野 育男

夕立の急がさる様さま帰り道

肩を寄せあうひとつの傘に

（4-A）橋本 良子

梅雨の朝庭の片隅咲き揃う

色とりどりのあじさいの花

（研1-1）佐々木久善

帰省した娘の髪は金髪に

東京砂漠とため息ついた

（研1-2）関根 栄子

## 俳句

幾年も待ちたる薔薇の咲きにけり

（1-B）橋本 洋子

虫の音に我生きかえる風呂場かな

（2-B）村田 文利

梅雨明けて風鈴鳴らす風を待つ

（3-B）大越カツ代

久方の空賑やかに蝉の声

（3-B）古川 信

邯鄲を愛でる齡か耳鳴りか

（4-B）棚橋 千秋

卓上の流しそうめん手も回る

（研1-1）村上 好範

山粧ふせせらぎ細く石鼓

（研1-2）大竹 清美

## 川柳

梅雨曇大学がえりランチ行く

（1-C）渡辺 輝子

俺だつて酒と甘味の二刀流

（2-C）大和田富雄

発端は時代錯誤の独裁者

（3-C）渡邊 睦子

コロナ明けキャリーバッグも出番待つ

（4-C）長尾久美子

「久しぶり！」声かけられて

「誰だっけ？」

（研1-1）大塚 幸雄

成人の前撮り孫の晴れ姿

（研1-2）七海 ミエ



## 令和5年度 学生会総会の実施

学生会会長 佐藤 重章

コロナ禍も一段落し、本格的に行事回復が可能となって来た5月6日、今年度の学生会総会が開催されました。

来賓として、学園事務局所長の生江温様、研修1、2年委員長の安齋靖則様、小林栄様をお迎えして挨拶を頂きました。

各学級3名の出席により、無事5件の議案が承認されました。続いて2件の質疑もあり、活発且つ滞りなく総会が終了し、今年度の学生会のスタートを切ることができました。学生会総会に出席くださった皆様には心より感謝いたします。

既に総会明けより、各実行委員会が学生会活動の中心を担って活発に活動をしています。「明るく楽しく元気よく」充実した学園生活を送られるよう切に願っています。



## 編集後記

会報編集委員 佐久間 統広

いやあ、今年の夏も今までになく暑かったですね。

そこで、昔もこんなに暑かったのかと郡山の過去の最高気温を調べてみました。

2022年8月 36・2度

（20年前）  
2002年8月 35・1度

（40年前）  
1982年8月 30・7度

40年前との差が5・5度もありました。今ではエアコンも当たり前の時代になりましたが、もったいないからと付けたり切ったりするより、つけっ放しの方が電気代がかからないと聞きます。こまめな水分補給で健康に注意しましょう！

さて、前期行事としてはうねめ踊りの前に、運動会が入り慌ただしかったです。後期行事も、4年振りの学園祭で、各クラス毎の出し物があり、皆さん夏休み前から練習に大忙しの様子。そして同月にレクリエーション旅行が控えています。

これからも各クラスの会報委員がネタ探しに願います。思いますので引き続き協力力の程宜しくお願い致します。